

RADIOTEX *safire* シリーズ

直接変換方式FPD搭載X線撮影システム

・超高画質を実現した直接変換方式FPD搭載

X線入力信号を直接電気信号に変える直接変換方式では、フィルムに匹敵する高い空間分解能と、低線量でもターゲットの微細部まで明瞭に描出できる高い感度特性を有しています。直接変換方式FPDだから実現できた超高精細で奥行き感のある画質は、細部の淡いコントラストまで忠実に表現します。

・大視野17インチFPDがあらゆる検査領域をフルカバー

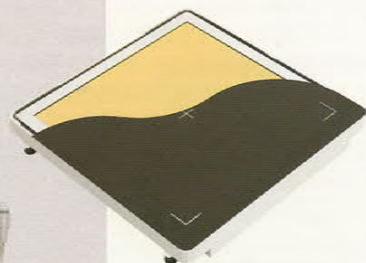
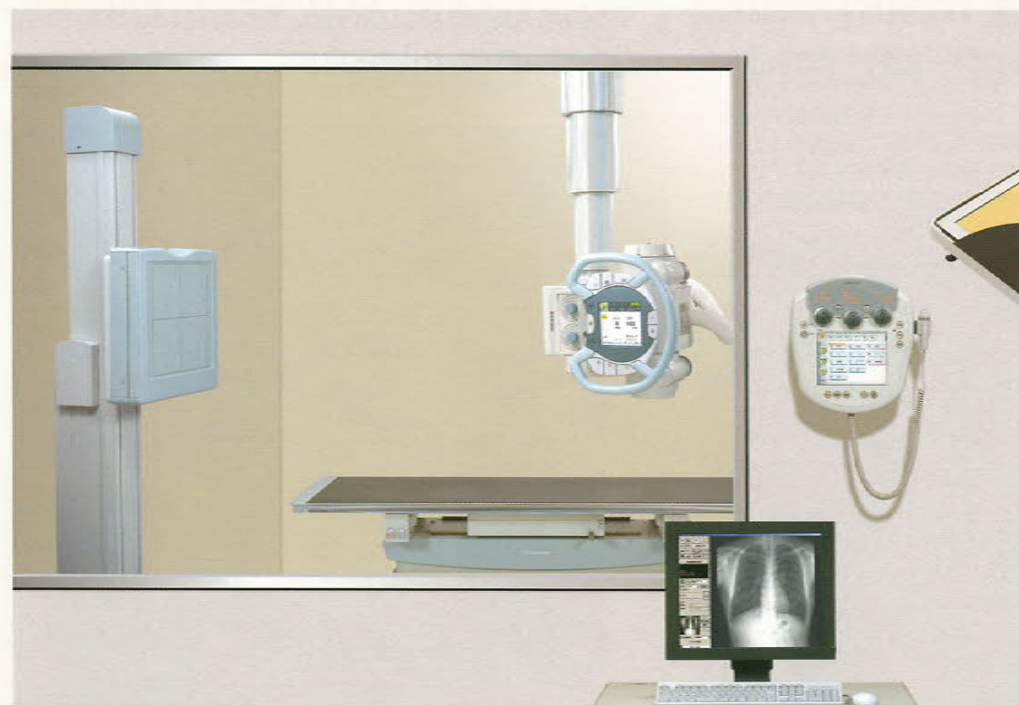
直接変換方式FPDの超高画質を維持しながら17インチx17インチの大視野化を実現しました。最大フィルムサイズの領域をフルカバーでき、歪のない超高精細画像で胸・腹部や整形外科での検査をサポートします。

・検査準備が簡単、スピーディに行える快適な操作環境

メカ情報や患者情報の表示・確認、各種撮影条件の設定を天井走行式X線管懸垂器側および診断用X線高電圧装置側の両方で行え、相互通信により連動してリアルタイムで更新されます。また、操作画面にはカラー液晶タッチパネルを採用し、見やすさと操作のしやすさを実現しています。

・直接変換方式FPDの高画質を最大限に引き出す新ブッキー方式

撮影時間に応じてグリッド揺動を連動させる新ブッキー方式(ONE-WAYブッキー方式)を採用しました。被写体からの散乱線を効率よく除去することでFPDの高画質を最大限に引き出したシャープな画像を提供します。



世界初17"×17"直接変換方式FPD